

輸出事業計画

※申請者名：相生ユニビオ(株)、品目：ウイスキー

1. 輸出における現状と課題

- ・当社は昭和34年設立。みりん、清酒、蒸留酒、リキュールをはじめとしたアルコール製品を製造。
- ・平成27年からウイスキー事業の再構築を掲げ、海外輸出を本格化。本場欧州で評価されるウイスキーの開発を目指しながら、販路開拓に注力。
- ・ウイスキーの輸出に際して、現地代理店からは、付加価値の高い完全自社生産品である「シングルモルトウイスキー」の生産が望まれている。
- ・シングルモルトウイスキーの製造には、貯蔵期間中の樽貯蔵庫の整備が必要。また、将来の増産にあたっては、蒸留機の追加設備が必要。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・ブレンデッドウイスキーの増産及びシングルモルトウイスキーの生産が可能な態勢を構築するため、令和5年度からウイスキー樽貯蔵庫の新設、令和6年度には蒸留器の追加整備を計画。
- ・あわせて、国産原料を使用したウイスキーの開発・生産に着手し、より日本らしさ、地域らしさにこだわった、付加価値の高い商品開発を進めることで、輸出促進を図っていく。

輸出事業計画
※申請者名：相生ユニビオ(株)、品目：ウイスキー

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



- ← 市場把握・分析 → 現地バイヤー、国内商社、JETRO、GFP
- ← 設備導入検討 → 樽貯蔵庫（自社管理）
- ← 経営判断 → 金融機関
- ← 生産状況 → 国内農家、海外調達(原料・樽)
- ← 物流状況 → 輸出・輸入業者、通関業者

4. 輸出目標額

		現状 (令和3年度)	目標年 (令和8年度)	備考
愛知県	輸出額(千円)	40,000 (フランス:32,000) (中国:8,000)	100,000 (フランス:60,000) (中国:40,000)	
	輸出量(L)	25,000 (フランス:18,000) (中国:7,000)	50,000 (フランス:30,000) (中国:20,000)	
	輸出先国	フランス・中国	フランス・中国	
	生産量(L)	ブレンド [※] :25,000 シングルモルト:0	ブレンド [※] :40,000 シングルモルト:10,000	